



2015年4月16日

株式会社ジェイアール東日本物流

総合研修センターの開設について

4月16日（木）、質の高い教育訓練実現に向け、総合研修センターをオープンしました。

当センターは市川出張所施設内に併設され、0A教室、展示室、安全運転教育用屋外コースを完備した施設となっています。

会社発展の根幹をなす人材育成を目的に新規開設した当センターで、物流のプロとして知識・技術向上に努めてまいります。

センター概要



【所在地】

千葉県市川市二俣 717-68 市川出張所施設内

【最寄り駅】京葉線二俣新町駅（徒歩10分）

【主な研修内容】

- ・ 貨物自動車の運転技術向上や事故防止訓練
- ・ 駅構内配送作業の機器類（階段昇降機等）の操作や安全性向上を図るための様々な技能訓練
- ・ 新入社員教育や階層別教育、コンプライアンスや業務知識向上を図るための集合教育
- ・ 社会人（企業人）としての基礎教育
- ・ 営業マン教育や移転作業リーダーづくりの教育訓練

【年間稼働日・受講者数】年間80日、延べ1,400名を想定

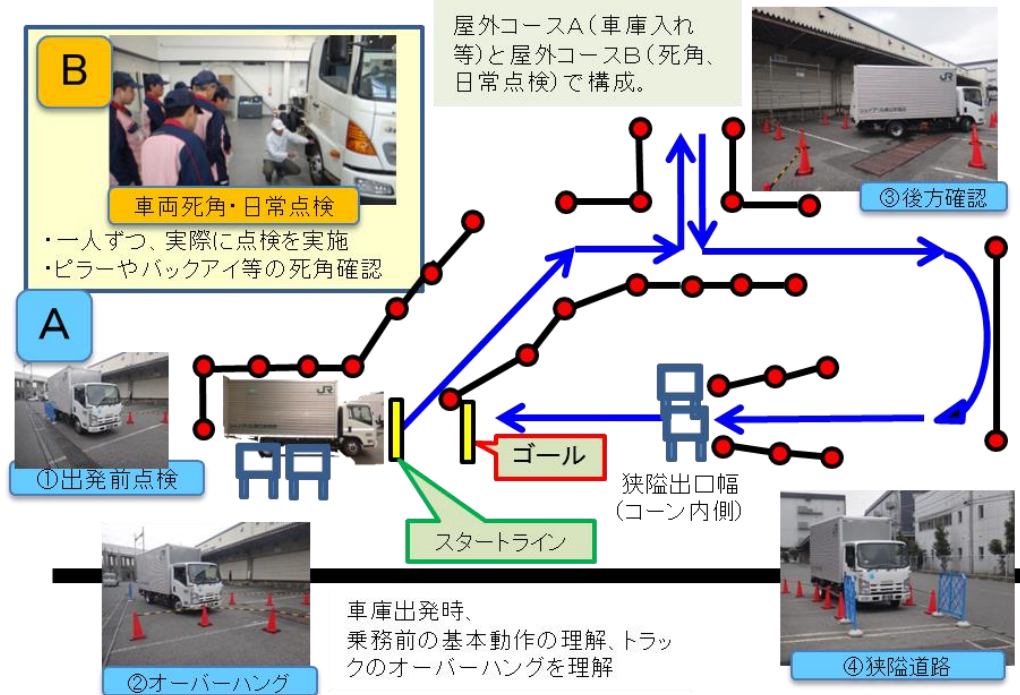
イチオシ① 実践的な屋内訓練

運転シミュレーターを利用した自動車運転訓練のほか、列車非常停止装置、点字ブロックの体験訓練、運行管理者の点呼模擬訓練など、屋外の運転訓練同様、屋内でも実践的な訓練を行います。



イチオシ② 自社制作の屋外コース

「日常点検」「狭隘道路」「車庫入れ」等の実地訓練コースを設定し、自社で製作に取り組みました。受講者個々の特長を踏まえたうえで、物流のプロの育成に努めます。



イチオシ③ 電子ボード、タブレットなどのOA機器を活用した集合研修室

特大画面多機能モニターの電子ボードと受講生1人1台のタブレットが連動し、テンポ良くディスカッション。複数人で同時に書き込めるため活発な議論も行えます。双方向学習も可能で受講生が集中力を維持でき、回答を比較・検討するなど協働学習も行えます。



過去から学び、明日の成長につなげる

過去から学び、明日の成長につなげる会社の歴史年表の掲示や、過去の事故・失敗を教訓とし、そこから学ぶパネルの展示、事故に纏わる機器等の現物展示も行っています。また、「中期経営計画」等を解説し、各自が会社の未来を考えるコーナーも設置しています。



開所式の様子

4月16日、研修センターのオープニングセレモニーを開催。JR 東日本グループ各社及び協力会社、そして当社役員 OB にお越し頂き、約 100 名の方がセレモニーに出席し、センター内を視察しました。



社外より多くのご来賓にお越し頂き盛大にセレモニーを行いました。



テープカットに先立ち、松崎社長から主催者を代表し、「新中期経営計画“Go Plan”のもと、しっかりした品質と安全を確保できる作業体制を構築するためにまず、当センターで人づくりを行い、荷主の皆さまのご期待にお応えしていきたい。」とのメッセージが述べられました。

今後本格稼働する研修センターは、当社の人材育成・教育訓練拠点として機能しますが、物流のプロとして求められる人材を育成する場として最適な環境を提供できるよう引き続き取り組んでいきます。

総合研修センターに関するお問い合わせ

品質サービス改革部まで

Tel 03-3829-5112

Fax 03-3829-5118